

# 奥能登原木しいたけ

## 「のとてまい」・「のと115」だより

＜発行者＞ 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県奥能登農林総合事務所 森林部

### ほだ場巡回を終えて

JAおおぞら:7/8(月)~11日(木)

JAすずし:7/16(火)~18日(木)

JA内浦町:7/18(木)

### ◆発生が見られた害菌 ・クロコブタケ

**特徴** 5月頃から梅雨明けにかけて、ほだ木の樹皮の亀裂部や木口面に明るい黄緑色のカビが発生し、やがて融合して大きく広がる。7月下旬頃から黒色の塊となって生長する。シイタケ菌糸の蔓延部と明瞭な黒色の帯線を形成し、シイタケ菌の伸長を阻害する。早春の直射日光による温度上昇が感染を誘発。



**防除方法** 庇陰を適正に行い直射日光を避け、通風を良くする。

### ・トリコデルマ菌

**特徴** 本菌の胞子は空中湿度が95%以上で良く発芽し、87%以下では発芽しない。菌糸は40~50%でも生長するが、60~70%を最も好む。気温20~30℃となる夏期に主に発生する。発生初期はほだ木表面に白いゴマ状の菌叢が現れ、やがて中央部から緑色の分生胞子が形成される。生長の中期~末期には菌叢の中央部から緑色化が進み、緑部分が白く残るのが特徴。



**防除方法** 伏せ込み地は通風、排水が良い場所を選定するとともに、ほだ木列は通風の図られる配置、組み方とする。伏せ込み地が過湿にならないように下刈り等で通風を良くする。

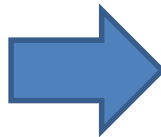
### ◆庇陰等の注意点

仮伏せ、本伏せの庇陰は、ほだ木に日光が直接当たらないよう注意する。また、仮伏せ時にほだ木をブルーシートで覆った場合は**シート内の温度上昇に注意し、25℃を超える頃には本伏せ**する。その後は遮光シートを張り直射日光を遮るとともに通風を確保する。目安としては、遮光シートをほだ木から1m程度上げて設置する。西日を遮るために張り出しは大きくとる

(裏面に続く)



側面のネットが通風を阻害



遮光ネットの位置を高くし、張り出すことで側面の遮光をしながら通風を改善

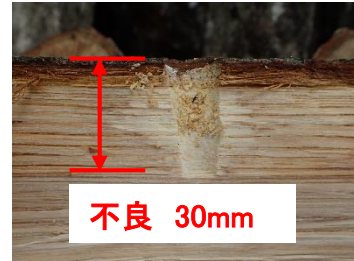
## ◆植菌時の注意点

形成菌は深さ25mmの穴を開けて植菌しますが、ホダ場巡回時に深さ30mmの穴が開いているものが見受けられました。植菌作業の休憩時などに、ストッパーがずれていないか確認しながら作業を行いましょう。



○

×



## 講習会等の実施について

### ○簡易散水機による散水講習会(現地)

日時：8月8日(木)14時～

箇所：穴水町字曾良 地内

集合：13時30分 JAおおぞら配送センター前(穴水町字山中 地内)

### ○原木伐採講習会

10月下旬～11月上旬 能登町字久田 地内(予定)

※詳細については、後日お知らせします。

## JA等の原木しいたけ担当者名及び連絡先

### ・JAおおぞら

営農推進課(岡田) Tel 0768-52-3813

門前支店(坂下) Tel 0768-42-0158

町野支店(登岸) Tel 0768-32-1107

穴水支店(山下) Tel 0768-52-1172

輪島支店(西方) Tel 0768-23-1220

柳田支店(田中) Tel 0768-76-1236

### ・JAすずし

営農課(高筒) Tel 0768-82-7505

日置支店(三杯) Tel 0768-86-2211

正院支店(高田) Tel 0768-82-0409

宝立支店(木下) Tel 0768-84-1311

西海支店(重政) Tel 0768-87-2014

三崎支店(宮野) Tel 0768-88-2041

中央支店(間谷) Tel 0768-82-6400

### ・JA内浦町

営農経済課(干場) Tel 0768-72-2678

### ・全農いしかわ穴水事務所(脊戸)

Tel 0768-52-1240

### ・日本きのこセンター北陸駐在(平野、梶川)

Tel 076-223-2956

### ・石川県奥能登農林総合事務所 森林部(森川、山口) Tel 0768-26-2329